

安佐地域の意見（尾田委員提出資料）

●北館以外の病院跡地の活用について

○安佐北区民文化センターの移設をして欲しい。（現在地は駐車場が不便）[あさひが丘]

○安佐北区総合福祉センターの移設。（現在地は駐車場が不便）[あさひが丘]

○総合体育施設等の新設。（災害時の避難場所としての機能を持たせた設備）[あさひが丘]

○施設の地下を災害時の根の谷川の逃げ水対策を持った氾濫予防プールの設置。[あさひが丘]

○可部の町づくりの観点から公園・緑地として整備し、病院関係者や地域住民の憩いの場所として活用していただきたい。[後山]

○医療系の学校の誘導、設立 [毛木]

これからの高齢者社会の到来の対策として、益々健康志向が強くなり医療施設が多くなると思われます。そして、病院、各種医院、介護施設、在宅介護 等々、世の中の要求が多くなります。このような中、看護師、医療系技術師、介護士、薬剤師等々の資格取得が出来る専門の教育施設の設立を望みます。教育実習については地元の病院、医院、介護施設を利用すれば医療の活性化に繋がると考えられます。

○看護師、介護福祉士などの養成学校の誘致。若者が多く集まり活気が出る。[あさひが丘]

○病院跡地周辺の商店街等は行政の出先機関の職場等が多数あったが撤退した事により衰退してきたと思われ、文教女子大が跡地に校舎を建てるような話も聞いていたが、もし、文教女子大が利用することになれば、可部駅周辺を含め昔の様な活気のある町に戻ると確信します。（若い者が住み着いたり、寄ってくることは大きな発展をもたらすと思います。）[久地南]

○地域包括対応の病床増及び住宅医療機能を確保する施設。[あさひが丘]

○大規模な老人特養施設の設立。[毛木]

現在、特養施設が順番待ちの状態です。これから、ますます入院希望者が増えてきます。低所得者でも入院できる高層マンション式の医療介護施設を要望します。

○現安佐市民病院跡地利用について、民間医療機関を誘致し、北館として存続する機能を補完することで、よりよい医療提供ができると考える。さらに、当該土地を貸与する方法とすれば、借地料の収入が見込まれ、財政的にも余裕が生まれるメリットもある。[久地]

○民間企業にまかせたら如何でしょうか？ [鈴張]

○地元可部地区のまちづくり、広島市の基本方針及び内容については、特に異論はありませんが、工期について、計画通り着工、完成をお願い致します。[毛木]

白木地域の意見（岩重委員提出資料）

いろんな施設と一緒にあった産直市のある道の駅のような施設

八千代の産直市は大規模にやっていて、いつ通っても車が数十台は並んでいる。

大型の遊具がある公園やイベント会場があれば、子ども連れの家族もゆっくり楽しんでもらえると思う。

これといっではっきりしたイメージがあるわけではないが、次の世代に何か残るような、子や孫が使えるような、子や孫が将来、親になり、年老いた時にあってよかったと思ってもらえるようなものがある。

跡地になにをつくるかも重要だが、白木の住民としては、道路・バス路線を、跡地の施設を利用しやすいように考えて欲しい。

市街地の人と農業地域の人とが共有できて安佐北全体が一つになるような施設、そういうのも一つ欲しい。

一時保育の施設

- ・北館に病院機能が残るのであれば、入院している人を見舞いに来た家族や通院してきた患者さんなどが安心して子供を預けることができる。
- ・院内感染を防ぐため、健康な子供を病院内に入れるのはよくない。
- ・北館で働く職員の人のためにも、保育施設は必要

どんな施設にしても十分な駐車場がある。

- ・現在の病院も朝の8時ころに行くと、駐車場に入れられない車であふれている
- ・跡地活用ではそのようなことがないようにしないといけない。

(中平委員提出資料)

全体コンセプトを「コミュニティプラザ」としたい。

～地区のテーマは「賑わい、憩い、学び」～

・コミュニティプラザ内には、①喫茶・レストラン、②区コミュニティセンター、③市民ギャラリー、④チャイルド館・チャイルド広場、⑤ステージ、⑥とれたて市場、⑦物産館を設置したい。また、①から④は無機質な建物ではなく、例えば洋風で特徴的な建物になるようにしたい（建物周辺は花で囲う）。

① 茶・レストランについて

喫茶・レストランはコミュニティプラザ内だけでなく、プラザ外からも利用できるように、入り口を外に設置する。

② コミュニティセンターについて

区コミュニティセンターは、安佐北区全域の公民館的な機能を備える。センター内には事務所を設け、職員を配置し、ホールや研修室の貸出しやグループ活動の補助等行う。

③ 市民ギャラリー

市民ギャラリーは市レベルの施設とし、広島市民の作品（絵画や陶芸など）や活動報告を展示できるスペースとする。市民だけでなく、有名作家の個展なども開き、文化の発信拠点とする。

④ チャイルド館・チャイルド広場

チャイルド館は子どもの室内遊び、チャイルド広場は子どもの屋外遊びができるよう、遊具等遊び道具を設置する。チャイルド館とチャイルド広場は隣接させ、子どもたちが自由に行き来できるようにする。子どもが集まれば親も集まるため、このような施設を設けたい。

⑤ ステージ

屋根付きの野外ステージを設置したい。地元の中高生などの発表の場とする。

⑥ とれたて市場

とれたて市場は、収穫されたばかりの地元の野菜などを販売する。地産地消の促進となる。

⑦ 物産館

県内産品・名物などを販売する。

・その他女性会の会員からは無料で入れる入浴施設（ただで行けるお風呂）を望む声もあった。

・以上の施設を備えたコミュニティプラザは、「賑わい、憩い、学び」というテーマに沿っている。

